

学校訪問シリーズ 48

大分市立王子中学校から学ぶ

学校経営から学ぶ

学校の教育目標「夢実現。挑む、学ぶ、思う生徒の育成」を達成するため、育成をめざす資質・能力の3本柱に基づいたプロジェクトチームをつくり、学年部、教科部と連動しながら実践を行っています。



また、各重点目標については、プロジェクトリーダーを中心にそれぞれの取組指標に対する取組状況や、達成指標に対する達成状況をエビデンス（数値）をもとに分析する等、取組の妥当性を短期で検証することで次への具体的な方策を定めています。

授業から学ぶ

授業力を向上させるために、5, 6, 9月と期限を定め、授業セルフチェックシートをもとに自己分析を行っています。その際、ロイロノートのアンケート機能を活用することで、回答率もあがり集計時間も短縮できたそうです。また、互見授業も観点を決めて行うことで、統一的な授業改善が行われています。

1. 授業全般について
*適切であると評価する項目に○を記入(4 3 2 1)「4」を「優れている」として4段階評価

評価項目	評価
生徒 1. 生徒は「めあて」「課題」を引き受けていたか	4 3 2 1
2. 生徒は「めあて(課題)」に対応する「振り返り(まとめ)」ができていたか	4 3 2 1
3. 生徒は、自分なりの考えを持ち、主体的に学習に取り組んでいたか	4 3 2 1
4. 生徒は、ペア・グループなど生徒同士で考えを交流させることができていたか	4 3 2 1
5. 生徒は、自分の考えを発信したり、表現したりすることができていたか	4 3 2 1
6. 生徒は「できた・わかった」と感じ、学習内容の理解ができていたか	4 3 2 1
教師 1. 「めあて」「課題」は、生徒が主体的に取り組めるものになっていたか	4 3 2 1
2. 「めあて(課題)」に対応する「振り返り(まとめ)」を位置づけ、時間を確保することができていたか	4 3 2 1
3. 生徒が自分なりの考えを持つことができるように工夫することができていたか(ワークシート、ノートへの書き込み、発言)	4 3 2 1
4. ペア・グループなど生徒同士で考えを交流させる場を設定することができていたか	4 3 2 1
5. 生徒が自分の考えを発信したり、表現したりする場を設定することができていたか	4 3 2 1
6. 学習の定着に向けての工夫がなされていたか(小テスト等)	4 3 2 1

2. シンプル指導案の中の本日のポイント(*部分)に対する感想、アドバイス



NO.304 2022年10月 大分市立王子中学校

1分で確認

自分の思いと相手の考えを共に素早く確認する。次の行動がみえてくる。安心できる。

なお、指導案のねらいは、①追究対象(～を、～について)②着眼点(～により、～を通して)③着眼点(～できるようにする)の視点で書かれると、1時間の授業構想が明確になると感じました。



NO.305 2022年10月 大分市立王子中学校

挑む

最初から上手はいかない。繰り返すことで、次第にできるようになる。自信もついてくる。



NO.307 2022年10月 大分市立王子中学校

学ぶ

タブレットは、自分の思いを伝え、友達の考えを知るための道具。学ぶのは自分から。



NO.306 2022年10月 大分市立王子中学校

思う

調べたり観察すると、気がつかなかったことが見えてくる。そして、自分の思いがもてる。